



のべおか 市議会だより



第87号

令和3年5月1日発行
(2021年)

発行:延岡市議会
編集:広報・広聴検討会議

〒882-8686 延岡市東本小路2-1
TEL(0982)22-7029



風わたる見よ初夏のあを空を
青葉がうへをやよ恋人よ
若山 牧水



テレビ放映 ケーブルメディアワイワイ 111ch

ラジオ放送 FMのべおか 88.6MHz

会議録検索システム 延岡市ホームページ > 延岡市議会 > 会議録検索

本会議録画映像インターネット配信

延岡市ホームページ > 延岡市議会 > 議会情報一覧「録画配信」



「録画配信」はこちらへ

主な掲載内容

- ◆3月定例議会で決まったこと……2
- ◆令和3年度当初予算審査報告……3
- ◆市政を問う(一般質問)……4～6

- ◆令和3年度延岡市一般会計補正予算
(第1号)に関する審議(審査)報告……7
- ◆委員会提出議案審査報告
2月臨時会報告・編集後記……8

3月定例議会で決まったこと

3月定例議会では、令和3年度一般会計予算など41件の議案（委員会提出分を含む）を原案可決、2件の議案を修正可決しました。また、1件の報告を受けました。

一般質問では3日間で関連質問を含む14名が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策、防災対策、学校教育など多岐にわたり、活発な議論が交わされました。

議 案 名	結 果
令和3年度延岡市一般会計予算 他6件	原案可決
延岡市一般職職員給与条例の一部改正	原案可決
延岡市財産条例の一部改正	原案可決
延岡市消防団条例の一部改正	原案可決
延岡市地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の制定	原案可決
延岡市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市手数料条例の一部改正	原案可決
延岡市国民健康保険条例の一部改正	原案可決
川島ふれあい公園条例の制定	原案可決
延岡市老人デイサービスセンター条例の一部改正	原案可決
延岡市介護保険条例の一部改正	原案可決
延岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市体育館条例の一部改正	原案可決
延岡城・内藤記念博物館条例の制定	原案可決
延岡市長期総合計画基本構想の一部変更	原案可決
延岡市長期総合計画後期基本計画の策定	原案可決
議決事項の一部変更(津波避難施設整備事業 土々呂地区複合型避難施設 建築主体工事)	原案可決
財産の処分(北方町上崎字巣ノ本立木)	原案可決
令和2年度延岡市一般会計補正予算 他5件	原案可決
令和3年度延岡市一般会計補正予算(第1号)	修正可決
人権擁護委員候補者の推薦 (大島 紀世子氏、田中 寛子氏、鳥原 陽子氏、繁本 忠男氏、秋吉 ますみ氏、小野 久子氏)	原案同意
延岡市議会基本条例の一部改正	原案可決
延岡市議会会議規則の一部改正	原案可決
延岡市政策等の形成過程における市民等参加条例の制定 ※12月定例議会において継続審査	修正可決

報 告 案 件

専決処分の報告(車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)

令和3年度当初予算をチェック

令和3年度各会計予算は、3月定例議会において、「一般会計」「食肉センター特別会計」「水道事業会計」「下水道事業会計」については全員異議なく、「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」については賛成多数で可決しました。

これらの予算は、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

下に質疑・応答の一部を掲載します。

(単位:円、%)

会 計 別		令和3年度当初予算	令和2年度当初予算	前年度伸率
一般会計		632億4,600万	616億3,300万	5.2
特別会計	国民健康保険	138億3,173万5千	141億1,387万8千	3.8
	食肉センター	10万	10万	0.0
	介護保険	144億5,947万9千	142億2,272万4千	3.5
	後期高齢者医療	17億6,726万4千	17億4,691万8千	5.8
企業会計	水道事業	39億9,036万7千	40億522万	△4.4
	下水道事業	70億159万3千	70億9,007万4千	0.7
合 計		1,042億9,653万8千	1,028億1,191万4千	4.1

(総務政策委員会) 第1分科会

【地域主体の災害対応力強化補助事業】《予算額:100万円》

避難等に関する計画を作成した地域に対して、備蓄倉庫や避難路の整備、避難に必要な資機材の購入を補助することで、地域における避難計画等の作成を促進し、地域住民が主体となった災害時の対応力強化や本市の防災力・減災力の向上に繋げていく。

Q 地区間で取り組みに差が生じる懸念があるが、行政のフォローについての当局の所見を伺いたい。

A 計画策定については、策定に意欲がある地区から順次進めていくことになるが、令和3年度から、「危機管理室」が「危機管理課」に変わり、新たに「地域支援係」を設置することもあるので、市としても積極的に、各地区の支援を行っていきたい。

(産業建設委員会) 第2分科会

【ふるさと納税を活用した特産品PR事業】《予算額:4億8,178万8千円》

本市の観光振興及び産業振興を積極的に推進していくため、「ふるさと納税」の活用により、特色ある観光商品や海の幸・山の幸・川の幸などを全国に発信する。

Q 延岡産の物産は非常にいいものと認識しているが、その物産の磨き上げという視点での取り組みは考えていないのか。

A 重要な視点と認識しており、大手百貨店のバイヤーの目利きの力が非常に効果的と考えるため、例えば、バイヤーを講師に事業者向けの講習会を開催し、返礼品の磨き上げや寄付者向けのPRについてのノウハウを習得する場の設定を検討したい。

(厚生教育委員会) 第3分科会

【「おくやみコーナー」開設事業】《予算額:58万7千円》

「おくやみコーナー」を設置し、事前に必要な持参物のお知らせや、来庁時の各種申請書作成支援、関係課室への案内など、遺族の悲しみに寄り添ったサービスを提供することにより、わかりやすくスピーディな手続きが可能となり、遺族の精神的な負担を軽減することができる。

Q 最初の広報は大事であるが、市民への周知方法はどのようなことを考えているのか。

A コーナーを開設する際には、記者発表等を行い、市民に広く周知するとともに、広報のべおかやホームページ等に掲載することとしている。また、死亡届が提出される際には、亡くなられた後の手続きの冊子を渡しているが、同時におくやみコーナーの予約について、案内のチラシを配布することとしている。

市政を問う！ 議員14名が一般質問

3月2日代表質問(関連質問を含む)

公明党市議員



代表質問
三上 毅 議員



関連質問
比江島久美子 議員

新生児聴覚検査費用助成

【問】新生児の先天性の難聴を早期に発見するための検査で、令和3年度当初予算に計上された。事業概要によると、助成の上限額が5千円となっているが、自己負担額が発生するのか。

【答】検査料は医療機関ごとに異なっており、市内の医療機関のうち、県立延岡病院では1700円前後の自己負担が発生するが、他の民間産婦人科医院では自己負担は発生しないことを確認している。

おくやみコーナー開設

【問】窓口の開設は何月で、どこに何力所設置するのか。

【答】開設時期は令和3年7月頃を予定。1階の介護保険課側のロビーの一角で、窓口を2力所設置する計画。

コロナワクチン接種事業①

【問】接種の方法は、平日に医療機関で行う個別

接種と複数の接種会場

で行う集団接種の組み合わせで行うようだが、集団接種の会場はどの地域で行うのか。

【答】副反応等に対する迅速な対応が可能な場所という見地から、延岡市医師会と検討している。

コロナワクチン接種事業②

【問】接種には予約が必要だが、その方法は。

【答】全ての接種は、コールセンターによる電話と、Webでの予約受付を行う。

通学路等の安全確保

【問】出北交差点の歩行者用信号機の表示が、青から赤に変わるまでの間隔が短いので、安全に横断できるよう、残り時間がわかる信号機の設置はできないか。

【答】延岡警察署や地元小学校と連携し情報共有を図り、設置を働きかけていく。

自民党
きずなの会



代表質問
北林幹雄 議員



関連質問
柴 浩信 議員

新型コロナウイルス対策

【問】時短要請対象事業所や関連業者への補償、低所得者向けの給付金を政府に要請すべきでは。

【答】事業者に対する支援を考えていく必要があるが、国・県の支援が強化されなければ、現実に実施が難しい面が多くなる。国・県に対し、さらなる事業者への支援を求めている。

延岡合衆国構想

【問】合衆国と命名している以上、三北には相応の予算と権限の分与が必要と考える。あわせて三北以外の旧自治体への配慮が必要では。

【答】総合支所内において決裁を完了できるよう、権限の強化と事務手続きの簡素化を図った。過疎地域に指定されている三北地域の振興対策と他の地域の振興にも取り組む。

キャリア教育支援センター

【問】センターの年間予算は極めて少ない。行政関係部局からの支援の幅を広げるべきでは。

【答】センターと、市や（仮称）延岡こども未来創造機構、学校、産業界、地域といった、子どもたちを取り巻く関係者の連携をさらに深め、「延岡市キャリア教育推進懇談会」を通して支援策の充実を検討したい。

奨学金制度の充実

【問】医療機関で働きたがら資格取得を目指す生徒に卒業後も市内に残ってもらうためにも、民間と協力した新たな奨学金制度を検討すべきでは。

【答】卒業後も本市に残ってもらうためや、域外に出た人材を地域内に帰属させることを目的とした修学資金については、関係機関等と協議して検討したい。

その他の質問項目

社民
フォーラム



代表質問
松本哲也 議員



関連質問
長友幸子 議員

地域新電力会社

【問】設立が明確になれば他社の出資を検討すると計画にあるが、多くの出資者とともに会社を設立してはどうか。

【答】目的達成のため、市が意思決定権をしっかりと確保し、出資比率を高くすることが必要と考えている。

新型病院構想

【問】医師不足の解消など、現状や課題を含めた進捗状況と今後の展望は。

【答】様々な形で医師確保を行い、医療体制の整備を図っているが、医師不足の状態は依然として続いている。今後も安心して暮らせるよう、構想の実現や地域医療体制の充実に努める。

コロナ対策の事業者支援

【問】飲食店等とタクシーや運転代行のセット商品券や薬・日用品等の宅配支援、お菓子屋や土産物の福祉施設へのお

やつ活用など、新たな支援を構築しては。

【答】市が一方的な仕組みを作るより、事業者や団体の創意工夫で支援策を活用する方法もある。提案を関係者と話し合ってみよう。

ヤングケアラー

【問】国はアンケートを行うが、本市の実態は。

【答】関係機関と連携し、様々な機会を捉えて実態把握に努める。相談環境づくりを進め、相談すれば支援されることを児童に伝えていく。

北川地域振興プラン

【問】独自の「北川流域治水プロジェクト」が必要では。

【答】国の五ヶ瀬川水系流域治水プロジェクトでは、北川を含めた流域全体の治水対策を推進する。北川の要望や課題の協議検討を強く働きかける。

3月3日代表質問(関連質問を含む)

令和のべおか
市民派クラブ



代表質問
甲斐正幸 議員



関連質問
猪之鼻哲 議員

市長の政治姿勢

【問】次期市長選挙へ向けた考えは。

【答】公約の実現だけではなく成果を確実に出すことの重要性もあるし、まだまだ変えなくてはならないこともたくさんある。次の任期にも挑戦したい。

愛宕山の道路の安全対策

【問】愛宕山の道路で、道路を横断する溝のうち、グレーチングの蓋になっているところの滑りやすいのでコンクリートの蓋にはできないか。

【答】五カ所設置してあるが、今後は集水能力への影響を考慮しながら、コンクリート製の集水蓋か滑り止め能力のある鋼製グレーチングの蓋への交換を検討する。

成人式

【問】成人式が延期になった。関係業界に与える影響は。

【答】新成人にとつては人生に一度の大きな節目である。美容業などの関係業界の方にとつても、影響の大きなイベントであると考ええる。そのため関係業界の方と協議の上、影響を少しでも緩和するために、あくまでも中止とはせずに延期とした。

指定避難所

【問】昨年の台風ではペットの避難も実施したが、どのような対策をしたのか。また今後の課題は。

【答】ペットとの同行避難の問い合わせが多数あった。西階陸上競技場を同行避難が可能な場所に設定した。鳴き声に対する苦情があったことも踏まえ、同行避難に対する啓発を行う。多くのニーズに対応できるように、受け入れ可能な避難場所を増やすために調整する。
○その他の質問項目
通学路の安全対策

友愛クラブ



代表質問
吉本 靖 議員

令和3年度当初予算

【問】予算編成の特徴は。

【答】地域経済の再生や市民生活の支援のため、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、デジタル化に向けた各種施策を強力に進め、暗闇の中にも明かりが見えるよう、事業の選択と集中を図った。

長期総合計画前期基本計画の総括

【問】市民所得の動向と現状は。

【答】平成29年度の本市一人当たりの市民所得は228万7千円で、県平均を下回っている。県内市町村で比較すると、平成20年度は3番目だったが、平成29年度では26市町村中19番目となっている。

若山牧水短歌の電光掲示

【問】市役所前で9千首を電光掲示しては。

【答】城山の鐘を耳にしながら牧水への思いをはせられる場所。まず、

本市に設置されている歌碑55基の歌を紹介するなど試行的な取り組みを行う。

【注1】ヤングケアラー
家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話介護、感情面のサポートを行っている、18歳未満の子どものこと。

【注2】オアシス教室
学校に行きたくても行けない児童・生徒のために、指導員が子どもと一緒に活動しながら、心の安定や生活への適応力向上を援助し、学校復帰を目指す教室。不登校傾向にある児童・生徒のカウンセリングや教科指導等を行う。

【注3】公開承認施設
国宝・重要文化財・登録有形文化財の公開にふさわしい施設として文化庁長官が承認する施設。

【注4】長浜方財海岸の侵食問題
【問】台風の襲来により侵食がさらに進んでいるが、現状の認識は。

【答】県の測量結果では、台風による高波を受け、前年と比較すると陸域が侵食され、沖合に堆積している状況にあり、一昨年の台風の際には、海水が松林の所まで上がってきたことを考えると、対策が必要な海岸と認識している。

【注5】県体育館整備
【問】本市の費用負担は。

【答】県との協定に基づき、市体育館解体と敷地外駐車場の整備にかかる経費を負担し、現時点で10億円程度が見込まれている。

用語解説

代表質問

会派(政策や理念を共有する議員同士が、議会内に結成する集合体。原則として複数の人的構成が要件であり、本市議会の場合は2人以上とされている。)を代表して行う質問のこと。本市議会では、予算の審議や条例案等が多い3月定例会でこれを採用している。



【会派名の変更】

令和3年2月22日付けで、社民党市議団の会派名が『社民フォーラム』に変更されました。(会派名以外の変更はありません。)

【会派構成の変更】

令和3年3月19日付けで、猪之鼻哲議員が自民党きずなの会所属となり、会派の構成が一部変更となりました。

3月4日個人質問



自民党きずなの会
稲田雅之 議員

わかあゆ支援学校跡地

【問】約25%の土地を市が購入し、「子育て総合拠点施設えんキッズ」として整備しているが、残りの土地も購入して相乗効果を期待しつつ整備するべきでは。

【答】県に対し「引き続き譲渡に係る協議を継続したい」と意向を伝え、協議を行いたい。

地域振興基金の今後

【問】新年度の計上施策は94事業あるが、その事業評価と継続・中止の判断のプロセスと、残り少ない当該基金に代わる財源は。

【答】予算編成の過程において、各事業の意義や効果を踏まえ、個々具体的に評価を行う。今後の財源は、国県補助金や過疎債などの有利な財源、ふるさと納税など新たな財源を確保し、財源調整用基金等を活用する。

○その他の質問項目
ふるさと寄付金繰入の減少



友愛クラブ
松田勝則 議員

市役所組織の改編

【問】教育委員会の文化課と市長部局の観光戦略課を一本化して施策を迅速に展開しては。

【答】これまで他自治体の調査を行ってきた中で、地域活性化や産業振興を図っている事例もあった。組織の連携を検討しながら、新内藤記念館の管理運営等のあり方について検討していく。

耕作放棄地の解消

【問】遊休農地の削減と農地集積化の推進のための支援策は。

【答】遊休農地の減少は令和2年度目標の18haに対し、0.7haほど達成できなかった。要因は農家の高齢化や後継者不足、所有者不明農地の増加などである。人・農地プランの実質化に取り組みながら、農地の集積集約化を着実に進める。

○その他の質問項目
オアシス教室の拡充



自民党きずなの会
甲斐忠篤 議員

延岡合衆地域振興プラン

【問】第6次延岡市長期総合計画後期基本計画案と三北地区の延岡合衆地域振興プラン案との関係性は。

【答】今後第6次延岡市長期総合計画後期基本計画および延岡合衆地域振興プランに基づき、それぞれの地域の特色を最大限活かしながら、三北地域の活性化に全力で取り組んでいく。

空き家対策

【問】空き家所有者に対する適正管理の周知の徹底は。

【答】現地調査を行い、所有者等が特定できたものから適正管理文書を送付している。また、中古住宅の住まい支援制度や解体費の補助制度など、広報のべおかやホームページ等を通じて周知を図っていく。

○その他の質問項目
林地の地籍調査



自民党きずなの会
白石良盛 議員

栗野名工業地域

【問】この地区は毎年のように工場等の新設増設が行われている。現状認識と今後についての所見は。

【答】工場等の立地が進んだ要因として、この地区が都市計画法に基づく工業地域であり、今後とも工場等の新増設があるのではと推察している。インフラ等の整備は、企業ニーズを捉え対応していきたい。

新内藤記念館

【問】公開承認施設を目指すの学芸員の増員は。

【答】美学工芸の分野と歴史民俗の分野を専門とする学芸員を、令和3年度に新たに2名採用する。

北部まちなか循環バス

【問】実証運行の結果は。

【答】一便あたりの平均乗車人員は1.9人で、目標である7人には届いていない。

○その他の質問項目
子どものストレスへの対応



無所属
峯田克明 議員

SDGs 延岡好循環モデル

【問】食材を通じて地域経済を応援し合う持続可能な循環型社会を、延岡市のすべてが潤う「八方よし」のような延岡好循環モデルとして啓発できないか。

【答】本市の各施策を進める上で、大変重要な取り組みだと考える。SDGsの理念に落とし込み取り組む。

プレミアム付商品券

【問】本社が市外県外の大規模店舗の換金率が71%であり、平成27年に比べて、延岡市内に本社の多い小規模店舗での利用率が5%も減少している。延岡の活力が低下していくように思うが、今後の取り組みは。

【答】令和3年度は、第2弾の商品券発行事業や民間活力による消費喚起応援事業を行い、キャッシュレス化も取り組めるよう支援する。

○その他の質問項目
子どものストレスへの対応



哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈りいたします

故 三重野静郷 氏を悼む

元市議会議員の三重野静郷氏が、去る1月14日に81歳でご逝去されました。

三重野氏は、昭和54年に初当選され、平成5年には建設委員会委員長を歴任されるなど、3期12年にわたり、本市発展と地方自治の進展に多大な貢献をされました。

令和3年度延岡市一般会計補正予算(第1号)に関する審議

【予算の概要】地域新電力会社設立に向けた資本金の出資をはじめ、国立循環器病研究センター及び延岡市医師会との協働によるヘルスケアDX事業や、第2弾となる「使おやっ！のべおかプレミアム商品・サービス券」の発行、事業者や商店街等が実施する消費促進イベントや割引キャンペーン等の消費喚起事業に対する助成などが追加計上されているもの。

主な質疑

問:「地域新電力会社設立事業」に関して、容量市場の動向によっては撤退を考えている新電力会社もあると認識している。国で容量市場制度の検討がなされ、リスクがはっきりとわかるまで、会社の立ち上げを待つ考えはないのか。

答:国は電力システム改革の趣旨は損なわないという大前提に立っていることを明らかにしている。容量市場制度の状況を見ながらも、新たに開業していくというのが全国的な動きであるため、容量市場をもって、設立を立ち止まるということにはならないと考えている。

審査結果

「地域新電力会社設立事業」は、市民や事業所の可処分所得の向上を図り、市の新たな財源を確保するという、これまではない新たな取り組みであり、事業を否定するものではないが、延岡市民の税金を投入し設立される会社であることから、安定した経営が図られることはもとより、市民生活と市政に貢献し続ける事業であることが求められるため、市民への理解・浸透を図る意味でも、もう少し時間をかけて検討すべきであるなどとの理由により、原案のうち、「地域新電力会社設立事業」に係る歳入歳出予算を減額する修正案が提出されました。

はじめに修正案について採決の結果、賛成多数により原案を修正すべきものと、続いて、修正部分を除く原案について採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

再議書の提出

上記の決定に対し、市長より、地方自治法第176条第1項の規定に基づき再議に付する理由を示した再議書が議長に提出されました。

臨時会

本会議では、市長から再議に付した理由の説明を受けた後、6名の議員が賛成・反対それぞれの立場から討論を行い、討論の後に採決が行われました。

採決は、予算に関する再議のため特別多数決議決となり、議長を含めた27名による記名投票の方法で行われました。投票の結果、下記の賛否のとおり、先の議決のとおり決することについて、賛成者が出席議員の3分の2(18名以上)であることから、令和3年度延岡市一般会計補正予算(第1号)に対する再議については、先の議決のとおり決定しました。

※先の議決 ⇒ 市長提出の原案に対して「地域新電力会社設立事業の予算額6,084万2千円」に係る箇所を減額する修正案を可決した3月24日の本会議における議決のこと。

《再議における議員の賛否》

○先の議決のとおり決するに賛成の者…賛成

○先の議決のとおり決するに反対の者…反対

議席番号	氏名	賛否	議席番号	氏名	賛否
1	松田和己	賛成	15	三上毅	賛成
2	吉本靖	反対	16	小野正二	賛成
3	松田勝則	賛成	17	白石良盛	賛成
4	峯田克明	反対	18	下田英樹	賛成
5	猪之鼻哲	賛成	19	本部仁俊	賛成
6	比江島久美子	賛成	20	早瀬賢一	賛成
7	柴浩信	賛成	21	平田信広	反対
8	甲斐忠篤	賛成	22	上杉泰洋	反対
9	北林幹雄	賛成	23	河野治満	反対
10	田村吉宏	賛成	24	佐藤誠	賛成
11	甲斐行雄	賛成	25	松田満男	賛成
12	長友幸子	賛成	26	中城あかね	賛成
13	松本哲也	賛成	27	稲田雅之	賛成
14	甲斐正幸	反対			

※賛成21票、反対6票

■委員会提出議案■

下記2つの議案は、委員会提出の議案として上程、審議され、いずれも原案可決されました。

延岡市議会基本条例の一部改正

延岡市議会基本条例に規定する議会活動報告会の開催について、「毎年1回以上開催しなければならない」とする現行の規定について、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大などの緊急事態時を想定し、開催の有無に関して、「やむを得ない事情がある場合は、この限りでない」とのただし書きを追加するもの。

【新】(議会活動報告会)

第6条 議会は、市民に対し、議会で行われた議案等の審議及び審査の内容について報告する議会活動報告会を毎年1回以上定期的に開催しなければならない。ただし、やむを得ない事情がある場合は、この限りでない。

延岡市議会会議規則の一部改正

本会議や委員会への欠席事由として、育児、看護、介護等を明文化するとともに、出産について産前・産後期間にも配慮した規定の整備を行うほか、行政手続等において原則押印を廃止する政府の政策動向を踏まえ、市議会に対する請願に係る署名押印の見直しを行うもの。

○第2条第1項(本会議)、第84条第1項(委員会)

【新】公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由のため出席できないときは

【旧】事故のため出席できないときは

○第2条第2項(本会議)、第84条第2項(委員会)

【新】出産予定日の6週間(多胎妊娠の場合にあっては、14週間)前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内において、その期間を明らかにして ←【旧】日数を定めて

○第134条第1項

【新】請願書には、(中略) 及び請願者の住所を記載し、請願者が署名又は記名押印をしなければならない。

【旧】請願書には、(中略) 請願書の住所及び氏名(法人の場合には、その名称及び代表者の氏名)を記載し、請願者が押印しなければならない。

2月臨時議会報告

2月10日に、第11回臨時議会が開かれ、6議案が審議されました。

また、2件の報告を受けました。

議 案 名

結 果

工事請負契約の締結(野口遵記念館建設 建築主体工事)	原案可決
工事請負契約の締結(野口遵記念館建設 電気設備工事)	原案可決
工事請負契約の締結(野口遵記念館建設 空気調和設備工事)	原案可決
工事請負契約の締結(野口遵記念館建設 舞台機構設備工事)	原案可決
専決処分の承認(令和2年度延岡市一般会計補正予算)	承認
専決処分の承認(令和2年度延岡市一般会計補正予算(二次分))	承認

報 告 案 件

専決処分の報告(車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)他1件

昨年を振り返ってみれば、コロナ禍の中、これまで経験したことのない新しい生活様式や、移動制限など不自由な生活を強いられ大変な一年でありました。その一方で、これまでの私たちの生活の有り様を見直す良い機会になったのではと感じています。

議会におきましても、議会報告会など様々な行事が中止になり、市民の皆さまの声を聞く機会が少なくなっていました。

「コロナの一日も早い収束を願っています。」令和3年度の広報・広聴検討会議では、広報紙の読みやすさや、議会活動報告会のあり方についても、開催時間や場所等の工夫・検討を重ねてまいりますので、どうぞご期待ください。

